

H22年度第8回 一般社団法人山梨県臨床工学技士会理事会議事録

H22年2月10日(木) 16:00~17:30 原口内科・腎クリニック

出席 藤巻(市立甲府病院)、高橋(原口内科クリニック)、石井(甲府城南病院)、真田(県立中央病院)、横森(東甲府医院)、筒井(都留市立病院)、長田(鈴木ネフロクリニック)、小林(身延山病院)、成田(東甲府医院)、長嶺(山梨大学病院)、岩間(国立甲府病院)、飯窪(甲府共立病院)、白石(市立甲府病院)

委任欠席 大久保、細川(甲陽病院)、佐野(飯富病院)

欠席 堀内(山梨厚生病院)

1. 第2回甲信越臨床工学技士会学術集会

1) 会場について

副会長、事務局長と会場打ち合わせを行った。垂れ幕、看板、マイク等は外の業者へ依頼する事とした。会場設営はかいてらすがおこなってくれる事となったが、理事も前日準備のためPM3:00集合する事となった。

2) 協賛、企業展示について

現在、広告3社、協賛1社、企業展示1社のみの返答があった。締め切り期限を設定しなかったため、返答が遅れていると思われる。再度、2月中の締め切りとして、依頼文章を再送付する事とした。また、送付メーカー一覧を各理事へメールにて添付し、協力依頼をお願いする事となった。

3) プログラム作成について

プログラム原案について検討を行った。特別講演の講師には了解が得られ、抄録の依頼を行った。また、シンポジウム、特別講演、各セッションの座長を決め、一般演題の座長は新潟、長野へ依頼する事となった。現在、応募演題数は山梨7演題、新潟4演題、長野1演題の計12演題の応募があった。

事務局で原案に追加修正を加え、完成した物を一度各理事に配布し2月中に校正を行った後、印刷を行う。部数、配布メーカー等は事務局で確認する事となった。

4) 当日のスケジュール、役割分担について

副会長が役割分担、タイムスケジュール表を作成、割り振りを行って次回理事会にて報告する事となった。前日の甲信越臨床工学技士連絡協議会、懇親会の会場は事務局で調整中となっている。

2. 会誌について

現在、事務局へ広告協賛と1社の原稿が届いている。他に原稿を依頼しているメーカーを確認し、早急に用意してもらい細川編集委員へ印刷を依頼する。基礎原稿と前回行ったアンケートの分析、一般社団法人の定款を載せ、3月中に発刊する。

3. その他

1) 第1期代議員選挙について

地方区代議員では、藤巻副会長が無投票当選となった。全国区では甲信越ブロックで協力し当選を目指したが、残念ながら山梨、長野、新潟共に当選者なしという結果となった。投票率 37.9%低迷した事と最低当選ラインでも 687 票が必要で、甲信越ブロック全会員が投票しても、届かない数字であった。今後は他ブロックとの協力も検討していく必要がある。

2) Y-ボード連絡協議会について

飯窪理事、白石監査役の 2 名と高橋組織委員が山梨県 Y ボード代表として 3 月 12 日（土）東京で行われる、連絡協議会へ参加する。協議内容については後日報告を行う事とする。

3) 循環器懇話会について

飯窪理事より循環器懇話会立ち上げについて報告が行われた。幹事として飯窪理事を含め 5 名を発起人として来年度立ち上げる事となった。立ち上げに伴って、趣意書と定款を作成し、メーカーにも協賛を得て、年 2 回のセミナー（心電図セミナー、循環器セミナー）を計画する。

4) ロゴマークについて

現在、3 名の応募があった。3 月中締め切り後、総会にて決定する。

5) 東京 GECCM について

大久保会長より、3 月 19 日（土）東京で、東京クリティカルケアミーティングの案内があった。詳細については、後日メールで送る事になった。

6) 理事会開催日について

来年度の検討課題とした。

次回理事会 2011 年 3 月 17 日（木）

PM4:00~

議事録書記 甲府城南病院 石井 仁士

理事会役員

大久保 淳 藤巻 一美 石井 仁士 高橋 満彦 横森 智也

長田 一元 小林 洋一 岩間 信夫 佐野 卓 成田 雅央

細川 哲志 筒井 一雅 真田 恒文 長峰 博文 飯窪 護

監事

堀内 邦弘 白石 隆興